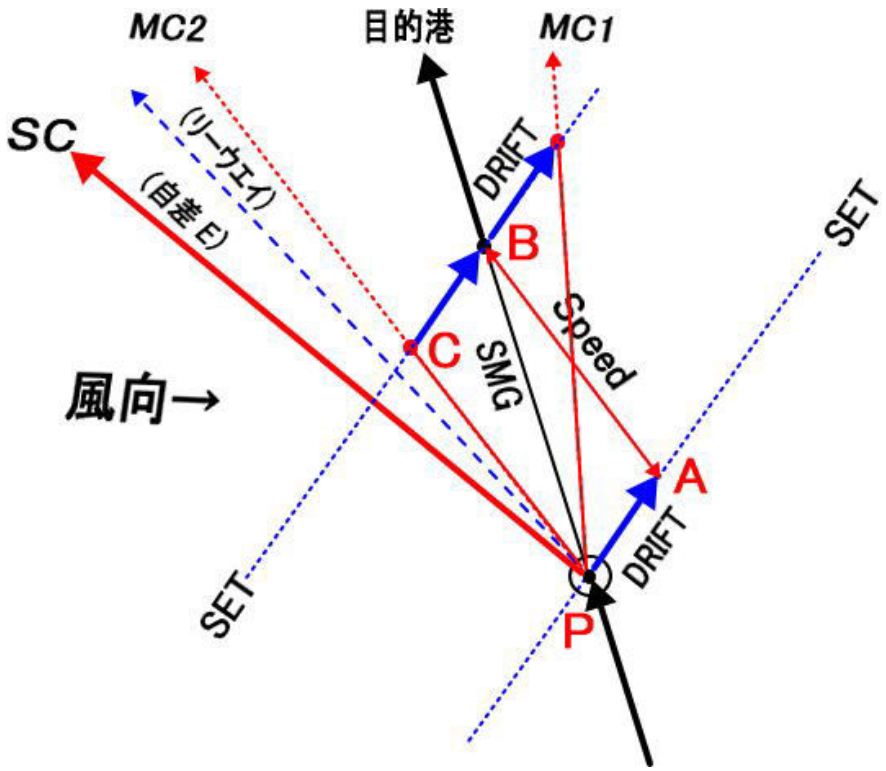
インナーセーリング 2　　53 ページの修正

■ステアリングコースの求め方

1. われわれは現在位置 P から目的港を目指して、航海を続けている。
2. しかしこのコースでは潮流の影響があるため、目的港を目指して予定コースを維持するためには、その影響を加味した SC を求めなければならない。
3. まず求めた SET の方位を、コンパスローズから平行定規で、現在位置 P へ平行移動し、SET を記入する。
4. さらに DRIFT をデバイダーで緯度目盛りからとり、現在位置 P から SET 上へ移し、A 点とする。
5. 次にスピードをデバイダーで緯度目盛りからとり、A 点から目的港への予定コース上の交点を求め、B 点とする。
6. 次に B 点へ SET を平行定規で平行移動する。
7. 平行移動した SET 上の B 点から DRIFT をデバイダーでとり、C 点とする。
8. 現在位置から C 点を結び、MC2とする。
9. MC2 へさらにコンパスの自差と、リーウェイの角度を加味して SC を求める。
10. 必要があれば、1 時間ごとの SET と DRIFT を推定して、同様にして 1 時間ごとの SC を求める。
11. 現在位置 P から B 点までをデバイダーでとり、緯度目盛りにあわせて測った距離が、SMG となる。
12. P から目的港までの予定コース上の距離を SMG で割れば、ETA を知ることができる。